

【授業科目】 海外研修英語 Study Abroad Program English

担当教員	開講年次	選択必修	単位数	時間数	授業形態	実務経験	オフィスアワー	教職員への授業公開
Daniel T. Kirk	2年次前期	選択	1	30	演習		巻末掲載	不可
授業概要 (内容と進め方) 及び 課題に対するフィードバック 方法	<p>授業概要/日常英会話から、ナーシングレクチャーに出るリスニング能力まで身に着ける。実際にアメリカの医療現場を見る前に、国際看護事情について話して、研究テーマを決めるまでします。 課題に対するフィードバック方法/提出されたレポートにコメントをつけて返却する。</p>							
授業の 位置づけ	<p>本学のディプロマ・ポリシー⑤「将来に向け看護を主体的に学び、人間としての自己の成長に努め、専門職としてのキャリアの基礎を形成することができる」の達成に寄与している。</p>							
到達目標 (履修者が 到達すべき 目標)	<p>①国際的視野を持った看護マインドを培い、国際看護への興味・関心をもつ。 ②米国で実際に生活することにより、日本とは異なる生活文化に接するとともに、米国での看護学講義の受講により、看護の本質について学びを深める。 ③看護学生との交流、病院をはじめとしたさまざまな保健医療施設の見学を通じて、看護実践の場に触れる。</p>							
時間外学習 に必要な 内容・時間	<p>時間外の学習より、準備の時間はかかります。</p> <p>第2回~15回前学習: 前の週のダイアログを覚えて、重要な単語を覚える (各30分)</p> <p>第1回~15回後学習: 自分の研究テーマを考えて、リサーチクエストを作って、事前の研究を行う。(各30分)</p> <p>※上記時間については、指定された学習課題に要する標準的な時間を記載してあります。日々の自学自習全体としては、各授業に応じた時間(2単位15回科目の場合: 予習+復習4時間/1回)(1単位15回科目の場合: 予習+復習1時間/1回)(1単位8回科目の場合: 予習+復習4時間/1回)を取るよう努めてください。詳しくは教員の指導に従ってください。</p>							
授業計画	<p>第1回 The state of Nursing in the United States 第2回 US and California History 第3回 Multi-ethnic California 第4回 California Nursing Standards 第5回 Housing and Homelessness 第6回 Money 第7回 Nutrition and food in California 第8回 Transportation、研究テーマを決める 第9回 Health and Race 第10回 Occupational Health Nurses 第11回 Childbirth, Research resources、参考文献 第12回 Complementary and Alternative Health care, Research topic background 第13回 Death and Dying in California, Document and US immigration preparation 第14回 California Nursing, Religion and Spirituality 第15回 Presentations</p>						<p>全て Daniel T. Kirk</p>	
評価方法 評価基準	<p>レポート(1,500文字)40%、グループワーク40%、プレゼンテーション20%、</p>							
教科書	なし			参考書等		なし		
学生への 助言等	<p>More than being in a foreign land, interpersonal relationships are a challenge in this program. Let's work together for the best possible outcomes in learning and relationships.</p>							